

第34回 南画部展 2/14 (水) ~ 2/18 (日)

長崎県美術館 県民ギャラリー

旧正月を祝うランタンフェスティバルも、すっかり長崎の風物詩になりました。歴史的にも長崎は中国と深い関係があります。わが国において、南画は中国絵画に影響を受け、18世紀半ば(江戸後期)に始まった絵画とされています。

南画は、南宗画(なんしゅうが)の略で、中国・江南地方の温暖な気候風土を背景にして生まれた山水画です。これに対し北宗画(ほくしゅうが)は、中国・華北地方の険しい山岳や岩山を硬い輪郭線で描く山水画とされています。南画は、今日に至るまでに様々な手法が取り入れられ、やわらかい筆遣いの山水画もあれば、険しい山岳を厳格な表現で描いた山水画、また極彩色の花鳥画もあり、表現は多種多様になっています。



南画部展 会場風景



長崎ランタンフェスティバル 2024年